

令和 7 年 4 月 吉野町教育委員会定例会議 議事録

日 時： 令和 7 年 4 月 1 7 日（木） 午後 2 時 0 0 分～

場 所： 町中央公民館 4F 教育長室

出席者： 吉野町教育委員会 教育長 委員 4 名 事務局 3 名

1. 委嘱状交付

2. 開会挨拶（土居教育長）

3. 審議案件

議第 1 号 後援名義の申請について

【資料 1】

①名称 全国縦断チャリティーつり祭り in 津風呂湖

申請者 全国縦断チャリティーつり祭り関西支部長 喜多 益博

②名称 第 62 回道徳教育研究会（奈良県会場）

【資料 2】

申請者 奈良県モラロジー協議会

代表者 大垣 光弘

③名称 第 44 回日本少年野球奈良大会

【資料 3】

申請者 （公財）日本少年野球連盟奈良県支部

代表者 安野 郷

④名称 YSC 主催 5 事業（小学生バレーボール大会・第 27 回親睦グラウンドゴルフ大会・バドミントン交流大会・サッカー大会・野球大会）

申請者 特定非営利活動法人吉野スポーツクラブ

代表者 松原 政則

【資料 4】

【質疑応答・異議なく、全会一致で承認】

議第 2 号 令和 7 年度学校・園教育の指導方針について

【資料 5】

【事務局から資料に基づき説明し、次のような議論がなされた】

【委 員】中学校の教員が、小学生に授業をしているのか？

【事務局】理科や算数、体育等、年間を通して指導にあたっている。

【委 員】吉野恵味計画とはどのような取組なのか？

【事務局】地元の食材を使用することで、安心安全な給食を提供している。子どもたちに、吉野野菜の旬があることを伝えたい。農の達人の農業への想いや、苦労を子どもたちに伝える。

【委 員】耕作放棄地の解消への一つの手立てか？

【事務局】農薬を最小限にした安心安全な野菜の提供であり、学校給食を主眼に置いた教育的な取組である。

【委 員】アレルギー対応や嘔吐処理等、対応は万全なのか？

【事務局】年度頭書、給食開始前に毎年、アレルギー対応研修を実施している。小学部、中学部全職員で実際の事故を想定しながら実際の動きを実施、検証をしている。

【委 員】知識はあっても実際に対応できないことも多々あると思うが。

【事務局】同じアレルギーの専門家を開校以来、継続的に招聘し、専門的な視点からの検証もお願いしている。2 年前には、全国 4 カ所で実施のアレルギー研修での実践報告校に選ばれ養護教諭と栄養教諭中心に、全国発表を行った。昨年度も、発表会参加の三重県教委から講師依頼があり、養護教諭が講師として取組を伝えている。

【教育長】てんかん等、個人に応じた症例に対応できる準備をしておくことが大切であ

る。

【委員】ICT 機器の入替は想定しているのか？

【事務局】今年度、全県一斉に共同調達する予定で進んでいる。小中学校入替予算を 2000 万円余りを計上している。

【委員】ゲーム機感覚で雑に扱う子どもも見受ける。

【事務局】ゲーム機ではないが、日常的な文房具と捉えている。大切に扱うように引き続き指導していく。

【教育長】学力学習状況踏査の数値は年により、学年集団により変わってくる。学校に行きたいと感じる子どもを増やすことが課題である。お配りした教員配置名簿については守秘義務の徹底をお願いしたい。

【質疑応答のあと、全会一致で承認】

議第 3 号 令和 7 年度吉野町立学校園の訪問について 【資料 6】
【7 月 1 日実施に向け、全会一致で承認】

議第 4 号 吉野町地域学校協働活動推進員委嘱の件 【資料 7】
【質疑応答・異議なく、全会一致で承認】

議第 5 号 吉野町地域日本語教室コーディネーター等委嘱の件 【資料 8】
【質疑応答・異議なく、全会一致で承認】

4. 報告案件

報第 1 号 令和 7 年度教育委員会事務局事務分掌について 【資料 9】
【事務局から資料に基づき説明した】

報第 2 号 令和 7 年度事業予算について 【資料 10】
(教育総務課・生涯学習課より)
【事務局から資料に基づき説明し、次のような議論がなされた】

【委員】こども園が一つになり予算は削減されたのか？

【事務局】実質、電気代と水道代が減った。支出の大きな部分を占める人件費は変わらない。これまでの園の統合では少額の削減にとどまっている。

【教育長】金銭的なメリットは少ないが、子どもたちへの教育の質の向上の面は大きな効果がある。

【委員】閉校し現存する園舎や校舎の管理費はかかっているのか？

【事務局】管財担当課で所管経費を予算化している。旧中荘幼稚園は役場書庫として活用している。

5. その他事項

【事務局】こども園給食調理室の大規模改修は、園児が登園しながらの工事になる。事故未然防止に努める。

【事務局】4 月 29 日実施のカヌー体験会のチラシを配布した。参加希望者が吉野郡内から定員 30 をすでに超えている。また、6 月にマスターズ大会を企画中である。ワールドマスターズ大会同様に 9 レーン設置予定である。

【教育長】機運の醸成が必要である。

6. 閉 会 挨拶 (松谷教育長職務代理者)

